

会 議 録

協議会概要	
名 称	第14回「自立支援センター板橋寮」地域連絡協議会
日 時	令和8年2月5日（木） 午後6時30分～午後7時30分
会 場	板橋区立グリーンホール 504 会議室
出席者	<p>（委員） 町会代表等（3名）、地域住民代表（3名）、民生・児童委員代表（4名）、</p> <p style="padding-left: 2em;">周辺小学校代表（1名）、周辺中学校代表（1名）、周辺医療法人代表（1名）、周辺専門学校代表（1名）、特別区人事・厚生事務組合代表（1名）、</p> <p style="padding-left: 2em;">板橋区代表（1名）、欠席者（8名）</p> <p>（事務局）特別区人事・厚生事務組合厚生部自立支援課長 東京都福祉局生活福祉部保護課 板橋区福祉部生活支援課長 自立支援センター板橋寮施設長、次長 （説明のため出席）株式会社内藤ハウス</p>
傍聴者	1名
会議次第	<p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <p style="padding-left: 2em;">（1）板橋寮運営の5年間の総括報告</p> <p style="padding-left: 2em;">（2）板橋寮解体のスケジュール等について</p> <p style="padding-left: 2em;">（3）質疑応答</p> <p>3 その他</p> <p>4 閉会</p>
配付資料	<p>【資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料1 自立支援センター板橋寮経過報告書 ・資料2 自立支援センター板橋寮解体工事について
議 事 録	
<p>1 開会</p> <p>事務局が新たな委員の紹介、配付資料の確認等を行った。また、解体工事を受託した株式会社内藤ハウスが出席することを説明した。</p>	
<p>2 議事</p> <p>（1）板橋寮運営の5年間の総括報告</p> <p>板橋寮から、自立支援センター板橋寮経過報告書をもとに5年間の入寮状況や就労状況などを中心とした総括報告があった。</p>	

会 議 録

また、地域の方から、隣接する住宅側の窓や、室外機の騒音、擁壁の雑草についてご意見があり、対応した旨の報告があった。

(2) 板橋寮解体のスケジュール等について

東京都より、本年 3 月で運営期間の 5 年間が終了すること。現在、杉並に施設を移す準備をしていること。令和 8 年 9 月末までに解体撤去工事を終える予定であることの説明があった。

施行業者の株式会社内藤ハウスより、次の説明があった。

- ・ 北側から侵入して北側に抜けていく搬入経路を計画している
- ・ 4 月初頭より準備工事に入り、4 月中は内装解体を行う
- ・ 5 月に躯体解体、建物の骨組みの解体を始める予定で、期間は 1 か月半を予定している
- ・ その後基礎解体を約 1 か月半行う
- ・ 基礎解体完了後、柱状改良と言われる、地中 6 メーター程度埋まっている杭のようなものを解体する
- ・ 最後に植栽関係や外構関係の撤去整地を行い、9 月末に完了する
- ・ 躯体解体及び基礎解体は、散水車で常に水を撒いて埃の飛散を防止しながらすすめる

(板橋寮解体スケジュール)

	2026 年 4 月	2026 年 5 月	2026 年 6 月	2026 年 7 月	2026 年 8 月	2026 年 9 月
準備工事						
外部養生足場						
内部解体						
躯体解体						
土間基礎解体						
柱状改良杭解体						
外機解体・整備						

(3) 質疑応答

委 員：解体工事の音の出る時間帯は具体的にわかるか

内藤ハウス：基本的に朝の 8 時から夕方 17 時までを作業時間としている。大きい音がでるものは 17 時までに終わらせ、その他片付けや清掃を行い、18 時退場を考えている。

委 員：どれくらいの音がでるのか。

内藤ハウス：大型の重機が動く時に多少の振動と、鉄骨を掴んで切る際に、カンと響くような音がする。5 月の躯体解体から基礎工事までの 3 か月 は音が出ると

会 議 録

思っておいたほうがよい。解体の場合は常に重機が動いているため、断続的に音が出る可能性がある。重機は低振動・低騒音型を使用するが、形が大きいため、エンジン音等多少の音は出ると考えていただきたい。

また、防音パネルの足場を建て、内側に音が反射するような対策もとるが、大きな重機が動くため、音は出ると思っていた方がよい。

委 員：3つ質問がある。まず、周りのフェンスはどういったものか。

それから、終わった後、地べたはどういった状態でおかれるか。

そして、これを作った際に、雨水の問題で勾配などいろいろなことを検討されて成立しているが、どこまで取っ払うのか。

東 京 都：1点目のフェンスは協議中であるが、東側の植栽があるところは緑の約2mのフェンスにする。それ以外の北側、西側、南側は今あるものをそのまま残す。

2点目の解体した後の地べたは一部はアスファルトをそのまま残す形になるかもしれないが、基本的には浸透性がある細かい石を敷く形になる。

勾配はない状態となる。フェンスは今のフェンスと同じようなものとなる。

3 その他

事務局：板橋寮が地域の皆様のご理解ご協力により、無事閉所となること、多大なるご理解・ご支援に感謝を述べた。

板橋寮：地域に見守られてきて、5年間すごしてきたこと、残りわずかとなるが、安心安全な施設運営を続けること、当委員会の皆様への感謝を述べた。

4 閉会